

# 集団認知行動療法プログラムの効果に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年7月11日～2020年3月31日

## 〔研究課題〕

精神科外来患者に対する集団認知行動療法の実施前後および6ヵ月後の心理検査結果の変化  
—質問紙法とバウム・テストの併用—

## 〔研究目的〕

これまで当科で実施してきた「うつに対する集団認知行動療法」プログラムの効果について調べることが目的です。

## 〔研究意義〕

集団認知行動療法の効果について、これまで行われてきた研究とは異なる視点から多角的に検証を行うことにより、集団認知行動療法を受ける患者様へのより良質で効果的な治療援助につながることを期待できます。

## 〔対象・研究方法〕

本研究の対象となるのは、2010年2月から2019年2月までに当院当科で実施された「うつのための集団認知行動療法」に参加された患者様です。使用するデータは、プログラム開始前後および終了から6ヵ月後に実施した数量化された心理検査の結果のみです。これらのデータを統計手法を用いて比較することにより、プログラムの効果について検証します。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属溝口病院 精神神経科

## 〔個人情報の取り扱い〕

対象となるデータは、全て匿名化して数量化された検査結果のみです。個人が特定される情報が公開されることは一切ありません。

〔その他〕 本研究の対象となることで費用が生じることは一切ありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者：水野 康弘(教務職員)

研究分担者：張 賢徳(教授)、玄 東和(助手)、諸井 振吾(助手)

所属：帝京大学医学部附属溝口病院 精神科

住所：〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1

TEL:044-844-3333(代表)〔内線 3314〕